

アシスト、AWS から「OLA for Oracle AI Database」認定を取得 Oracle AI Database の AWS 移行をライセンス最適化から運用まで一貫して支援

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、以下「アシスト」)は、アマゾンウェブ サービス(以下「AWS」)から「Optimization and Licensing Assessment for Oracle AI Database(以下「OLA for Oracle AI Database」)」に認定されたことを 2026 年 10 月 14 日付で発表します。

OLA for Oracle AI Database 認定とは、Oracle AI Database の稼働状況やライセンス契約を評価・分析し、AWS への最適な移行方法やコスト最適化を提案できるパートナー企業を、AWS が認定する制度です。

Oracle AI Database は、企業活動を支える様々なシステムで利用されています。特に、業務継続に関わる重要なシステムをクラウド移行する際には、現行システムの性能や可用性、データ保全性を維持または向上させながら、ライセンス条件を踏まえてコストを最適化することが求められます。そのため、現行環境と要件を正確に把握し、移行先の選定やシステム構成、移行方式、ライセンス適用方法、運用設計などを総合的に評価した上で、実現性と投資効果を両立する移行方針を策定する専門的な知見が必要です。こうした点は、Oracle AI Database のクラウド移行を検討する企業にとって、課題の一つとなっています。

アシストは「[AWS データベース構築・移行サービス](#)」や「[Oracle AI Database@AWS 導入支援サービス](#)」などを提供してきました。現状評価やライセンスポリシーを踏まえたコスト試算、AWS 上のシステム構成の検討から、構築、移行、運用までを一貫して支援し、顧客企業に適した移行方針の策定に貢献しています。今回の認定は、これまでのライセンス最適化や AWS への移行支援に関する実績と知見が評価されたものです。なお、支援サービス「[OLA for Oracle AI Database](#)」は、AWS Marketplace 上でも提供可能です。

今後もアシストは、AWS のアドバンストティアサービスパートナーとして、Oracle AI Database と AWS の双方に関する知見を生かし、AWS を基盤とした顧客企業の業務変革と競争力強化に貢献していきます。

■「OLA for Oracle AI Database 認定」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト ビジネスインフラ技術本部 クラウド&データベース技術統括部 担当:佐伯
URL: https://www.ashisuto.co.jp/pa/contact/aws_enquiry.html

■プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当: 曾根原、吉田、関口
TEL: 03-5276-3336
URL: https://www.ashisuto.co.jp/corporate/contact/press_room/

※ Oracle、Java、MySQL 及び NetSuite は、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。NetSuite は、クラウド・コンピューティングの新時代を切り開いたクラウド・カンパニーです。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ プレスリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。